

令和2年度 渡島地区の巻

事務局 七飯町立大沼岳陽学校

渡島小中学校長会は、1市9町の小中学校長60名（小40校、中18校、併置1校、義務1校）で構成している。今年度は4月に新会員12名（小9名、中3名）を迎えて紙面総会を行い、令和2年度の執行方針並びに予算を決定するとともに、海野厚二会長2期目の執行体制を確立したところである。

I 本年度の活動方針

令和2年度は、いまだ山積されている多くの教育課題や新型コロナ問題に対し、「オール渡島」をキーワードに、一層連帯意識をもって解決に向かう。

1 目的

- (1) 会の経緯を踏まえ、目的を達成する有効な諸事業を推進する。
- (2) 将来を見据え、教育をめぐる課題解決に向けた諸事業を展開する。
- (3) 学校の使命と課題解決のため、「オール渡島」としての連帯意識をもち、管内教育の充実・発展に取り組む。

2 動向

教育の動向を踏まえ、教育関係機関や団体との連携を強化し諸課題の解決に努める。

- (1) 未来を切り拓き 豊かな社会を創り出す教育の実現に向け、各市町校長会との連携を図る。
- (2) 会の充実・発展に向け、関係機関や団体との連携を強化する。
- (3) 学校教育の向上へ向け、三地区校長会・全道・全国校長会との連帯を図る。

3 学校経営

新しい時代を担う学校経営の充実に努める。

- (1) 校長のリーダーシップのもと、学校経営上の諸課題の解決に努める。



- (2) 充実した教育活動と創意ある学校経営の推進を図る。

- (3) 学校の自主性・自律性の確立を目指す取組を積極的に推進する。

4 未来を切り拓き 豊かな社会を創り出す子どもたちを育成する教育課程を編成し、カリキュラム・マネジメントを確立する。

- (1) カリキュラム・マネジメントを実現し学校教育の改善・充実に努める
- (2) 「主体的・対話的で深い学び」を目指し、学びの在り方や学びに向かう力を高める。
- (3) 心の教育の重視と「考え、議論する道徳」への質的転換を図り、よりよく生きるための道徳性を養う。
- (4) 小中連携に努め、学びの連続性の充実を図る。

5 子ども自己実現をめざす開発的・予防的な生徒指導に努める

- (1) 共感的人間関係のもと子どもの自己実現を目指す生徒指導を推進する
- (2) 心の教育の視点から生徒指導上の諸課題解決に努める。
- (3) 小中や家庭、地域との連携を一層強め、児童・生徒の生活改善に向けた啓発運動の継続に努める。

6 研修

会員個人や共同の研修を通し、校長としての識見や指導力の向上に努める

- (1) 第44回研究大会を開催し自らの資質能力を高める。
- (2) 学校やブロック研究、全道・全国大会の研究成果を共有し、管内教育の充実・発展を図る。
- (3) オール渡島「学力向上アクションプラン」の組織的な取組を推進する。

7 教職員の意識改革と資質の向上を図ると共に、後継者の育成に努める

- (1) 夏季・冬季教育研修セミナーを開催し、教職員の資質向上、後継者の育成を図る。
- (2) 教育実践内容の質的向上を図り、教育実践の還流を推進する。
- (3) 学校職員人事評価制度を通し、教員の資質向上を図る。

8 組織

教育条件の整備と福利厚生施策の充実に努める

- (1) 教育の諸条件把握に関する各種調査へ協力し、改善策の推進を図る。
- (2) 福利厚生事業を有効に展開する。

9 渡島小中学校長会の組織の強化と活動の充実に努める

- (1) 各部発行の「広報誌」の有効活用とより一層の内容の充実に努める。
- (2) 「渡島管内教育関係者管理職名簿」を発刊する。
- (3) 会員数の減少に伴い、組織のスリム化と業務の効率化に努める。

II 各部の活動方針

1 研修部

未来を切り拓き 豊かな社会を創り出す児童・生徒の育成を目指すとともに、会の歴史と伝統を踏まえ、時代の変化に対応した研究を推進する中で、校長としてのリーダーシップを発揮し、学校経営の改善充実に資する。

- (1) 第17期2か年継続研究1年次研

究計画の策定と推進

- (2) ブロック研究推進との連携
- (3) 研修部通信の発行
- (4) 渡島小中学校長会第44回研究大会の開催 など

2 経営部

会員相互の連絡及び組織の強化や関係法規の研究調査等を推進し、学校運営上の諸問題の解明に努める。

- (1) 総会・研修会における研修講話
- (2) 渡島・函館地区教育経営研究会への参加
- (3) 三地区校長会役員研修会への参加
- (4) 経営部ニュース発行（4回）など

3 対策部

学校経営上の諸問題や教育費等の調査活動、教職員の待遇改善等の福利厚生に関することを推進し、会の連携を強化する。

- (1) 学校運営に係る諸問題の実態調査
- (2) 厚生事業の実施（P・G大会）
- (3) 住宅要覧の追加・修正など

4 情報部

会員相互の意識高揚と各地域・各学校の特色の交流、親睦に資する広報活動・情報提供等に努める。

- (1) 会報「渡島」会誌「拓創」の発行
- (2) 道小・道中情報部への協力など

III 役員

| | |
|-------|-------------|
| 会長 | 海野 厚二（上 磯中） |
| 副会長 | 土橋 史人（森 中） |
| 副会長 | 小野 俊英（八 雲小） |
| 監 査 | 船橋 恭二（涌 元小） |
| 監 査 | 村上 篤（大 野中） |
| 事務局長 | 檜山 聡（岳陽学校） |
| 事務局次長 | 三浦 哲也（上 磯小） |
| 会計理事 | 池田 克己（尾白内小） |
| 庶務理事 | 石川 宏司（落 部小） |
| 庶務理事 | 石山 史（萩 野小） |